

## 第14回通常総会開催 10年継続会員に感謝状

平成27年5月17日(日)奈良市生涯学習センターにて第14回通常総会が開催された。

八木幹事の開会の辞に始まり、冒頭、出席者42名、委任状提出者84名、計126名の評決参加者数が確認され、会員総数149名の過半数を満たし本総会は成立した旨の宣言がなされた。

ついで藤田会長より平成26年度を振り返り、



ならやまプロジェクト、月例研修会、自然教室への参加者年間延べ人数は4200人を超え、特にならやまプロジ

ェクトでは毎回60人以上の参加者を得て活発な活動が展開され、蕎麦クラブ、歴史文化クラブの活動においても内容の充実と広がりが見られたとの報告がなされた。

財政面ではGGプロジェクトへの参加、森林・山村多面的機能発揮対策交付金、三井物産環境基金助成金等を得て、自然環境保全と自然環境教育の実践に必要な設備や備品等ならやまプロジェクトの活動基盤の整備が出来た。また、皆さま方の努力のおかげで、自主財源で年間活動費の1/3を賄えるまでになってきた。今後とも自主財源の確保と費用の節減に努めていきたい。

今後共「明るく！元気に！楽しく！無理せず！」をモットーにより多くの方々に活動に参加して頂けるよう努めたいとの言葉で結ばれた。

議長選出後、議案の審議に入り、各議案とも審議の結果提案通り承認された。

総会閉会后、臨時幹事会が開かれ今回辞任された3名の幹事に替わり新たな幹事の選任と新たな役職分担が協議され、結果以下の通り報告された。

副会長：鈴木末一 事務局長：辻本信一

その後、新幹事3名の挨拶並びに退任幹事3名内2名の方の挨拶があり、本日の総会を終了した。

(辻本 信一)

尚、10年継続会員として感謝状を授与された6名を代表し、倉田晃様より次の様なお言葉を頂きました。

### 「10年継続会員の感謝状を受領して」

この度総会場で感謝状をいただき御礼を申し上げます。

居るだけの存在で特に貢献もしていないので面はゆい気がいたします。



私が奈良・人と自然の会に入れていただいたのは平成16年4月のことですが、数年間は名ばかり会員で、滅多に顔も出さない状態でした。最近になってやっと自然観察等に参加しています。

入会当時の活動は例会とアースデイなどのイベント参加が中心だったと思います。

そのうちに柳生での間伐作業が行われ、更にならやまの景観整備事業が始まりました。

参加人員も活動日数もどんどん増え、様変わりの活動状況になりました。ならやまも見違えるようにきれいになっていきました。

こうした努力が評価され、会の名前が少しずつ知られていき、いろいろな表彰を受けるようになったことは喜ばしい限りです。

本当に良い活動をする団体になったなど実感しています。

ただ、このならやまの活動が盛んになればなるほど、殆ど参加していない私としては、申し訳のないような、また、居心地の悪さを感じています。これは仕方のないことですが…

この会の活動規模が大きくなるにつれ、課題もいろいろ出てきていると思います。

組織、資金、人材の確保と育成、ならやまに参加していない会員への対処など様々な課題を片付けながら、ますます発展していくことを願っています。

(倉田 晃)